

やさしさ織りなすSAPPORO

やさしいまち

2024

7

No.262

北海道の
短い夏を
楽しむまも!

みんな、空で
つながっている。

Sunny Sky in Kita-ku

特集「組織を強くする」
札幌市社協の未来を語る

5つの社協プライドと
福祉人材の確保

北区

Photo:
北区 百合が原公園

さっぽろ社協ハートニット



発行・編集



社会福祉法人 札幌市社会福祉協議会

社協の「S」と札幌市民の「S」を組み合わせ、「ハート」をモチーフに、心の糸を紡ぐ社協のネットワークが、やさしく包む生地(札幌のまちの暮盤の目)をつくりだす様子を表しています。

特集

札幌市社協の未来を語る ～5つの社協プライドと福祉人材の確保～

札幌市内における福祉3団体統合・合併^{*1}から10年が経過しました。市域における福祉の推進という同じ目的を持ちながら、組織文化や風土が異なる団体が一つになることで様々な課題がありましたが、その一つひとつを乗り越えて、札幌市社会福祉協議会(以下「市社協」という。)は現在それぞれが培ってきた強みを活かしあい、札幌市の福祉をけん引する役割を果たすべく職員一人ひとりが誇りをもって日々業務に取り組んでいます。

令和5年度に、その誇りとも言える「基本理念」を改めて整理し共有することで、次の世代の職員に守り・伝えて行くために市社協では「5つの社協プライド」を策定しました。今回の特集記事では、これまでもこれからも変わらない基本の考え方を繋ぎ、市社協は将来どのような姿を実現しようとしているのかについて、本会の経営層である部長職の職員が想いを語りました。



佐藤(聡) 福祉3団体の統合・合併当初掲げられた「地域福祉、在宅福祉、施設福祉の多様なサービスを展開する3団体が一つとなって、札幌市における福祉サービスの「最後の砦」としての意識を持って、誰もが安心して暮らせるよう地域福祉を総合的に推進していく」という目的は、月日を経て現在有機的に機能し始めているのではないのでしょうか。

本会ではここ数年で人事交流が活発に行われ、オール社協としての様々な取組が行われています。

昨年9月に策定した「5つの社協プライド」は、市社協が、今日まで大切にしてきた組織文化を再確認・再構築したあくまでも職員に向けたものですが、市民の皆さまに対しても「札幌市社協の誓い」として整理し直しています。

こうした想いを大切にし守り続けた先に私たちの目指すべき姿が見えてくるのだと思います。

大石 ここ数年、地域を取り巻く環境は大きく変化しています。人手不足、なり手不足は深刻化し、町内会や老人クラブ、民生委員の活動など地域を支える活動に大きな影響を及ぼしています。地域コミュニティの機能、地縁組織の機能が発揮されていない現状を実感しています。

IT技術やSNSが普及して、「つながり」方が変わってきています。それでも身近なところでの「つながり」がなくなることはなく、むしろ市社協は、歩いて行ける範囲での「つながりづくり」

の支援に、更に力を入れるべきだと思っています。

「社協の限界が支援の限界ではない」という言葉があります。地域の課題は、市社協だけで解決するものではありません。市社協がプラットフォームとなり、様々な人や団体が参加し、つながることによって、生まれる「新たな力」で乗り越えていくことが、これからは、本当に必要なのだと感じています。

和野 令和2年初頭から始まった新型コロナウイルス感染症は、令和5年5月に感染症法上の5類に移行となり、社会活動は活発に動き始めました。人の動きに制限がなくなること、経済や地域活性化の観点からは喜ばしい一方で、地域における孤立や孤独、認知症高齢者の増加など福祉を取り巻く環境は変化し続けており、市社協が掲げる「福祉的な困りごとを抱える人をゼロに」という使命を果たしていくためには、時代の変化に伴うその時々ニーズに合わせた事業展開や支援体制の構築に組織全体として取り組んでいかなければなりません。

私たちが「今できること」はまだたくさんあります。そしてそれは各部門の専門性やノウハウを生かしながら事業での連携やPRをもっと横断的に取組むことでさらに広げることが可能であり、それこそが市社協の強みの一つでもあります。

佐藤(理) まだ、3団体の統合・合併が行われるずっと以前に、3つの団体が同じ建物に入居していた時期がありました。その





左から、長谷川博子地域包括担当部長、佐藤理良在宅支援推進部長、佐藤聡総務部長、小松祐司事務局次長、大石純地域福祉部長、和野巧実施福祉部長

札幌市社協の誓い

本会は使命達成のために、活動計画や経営計画、各事業方針等に基づいて地域支援から個別支援、地域福祉や施設福祉から在宅福祉まで幅広く事業展開していきます。

その際に、以下のことを大切に心がけながら行っていきます。

1. 地域住民や関係団体との信頼関係を大切にします。
2. 住民主体や利用者本位の支援を第一に考え、誠実かつ真摯に対応します。
3. 常に質の高いサービスを追求し提供し続けます。

ころから地域での見守りの相談やボランティアの相談、デイサービスの相談など、自然と事務所を往来していた記憶があります。

利用者本位の考えに立った質の高いサービス提供を目指すためには、介護保険制度の枠の中に留まらず、地域との関わりが不可欠です。そうした意味では地域の支え合いのしくみづくりを仕事とする市社協は在宅福祉サービスにおいても大きな役割を担っていると言えます。

組織内の介護保険サービス部門と地域福祉部門、さらに活動の場となる拠点を管理する施設福祉部門が連携することで、市社協ならではの支援を展開し、相談してよかったと言ってももらえるような組織を作っていけたらと思います。

長谷川 「札幌市社協の誓い」に「住民主体」という言葉があります。様々な専門職やノウハウを擁する市社協が「チーム社協」として地域に暮らす住民のニーズを的確に把握し、誠実かつ真摯に対応していくことが、組織としての信頼につながります。

地域の課題や支援の手段は、社会的背景によって日々変化します。ただ、「安心して暮らし続けたい」という人の根本の願いが変わることはないのだと思います。地域に近い存在であり続ける私たちは地域と共に進みながら住民に寄り添った支援を行うことができます。

総務部で実施している職員満足度調査の結果を見ると、市



(※1) 福祉3団体統合・合併
札幌市社会福祉協議会は平成25年に札幌市在宅福祉サービス協会と再編・統合、翌26年に札幌市社会福祉事業団と合併しました。

社協は所属職員の満足度が高い組織であることが分かります。職場環境にも満足と答えている職員が多いという結果は、良好なチームワークを生み出し、事業展開にも好影響となります。職員を大切にする組織風土は継承していくべきでしょう。

小松 福祉分野における将来の想定は、どちらかというとき暗いイメージが先行しているように思います。

その中でいかに市社協がその役割を果たしていけるか。本日の対談はそうしたお話であったのではないかと思います。

市社協はこれまで人に寄り添った支援に努めて参りました。これは言い換えると「人を大切にしてきた」ということです。この考えを大事にして継続してきたことで、手に入れてきた信頼こそが市社協の価値であり、市社協らしさと言えるものだと思います。

継続するということは簡単なようで、とても難しいことです。これまでの取組も大切にしながら、着実に一步一步進んでいく先にある未来は、明るく輝かしいものであると確信しています。

ホームページに対談の詳細版を掲載しています。



お問合せ

社会福祉法人 札幌市社会福祉協議会
総務部広報戦略室
札幌市中央区大通西19丁目1-1
札幌市社会福祉総合センター 3階
TEL:011-614-3345
FAX:011-614-1109

HPIはこちら





福祉教育に関連する取組み

トヨタハートフルプラザ札幌 店長

この あきら
今野 明氏



トヨタハートフルプラザ札幌とは

トヨタハートフルプラザ札幌は札幌地区トヨタ車両販売店5社とトヨタ自動車(株)が共同運営するウェルキャブ(トヨタの福祉車両)を実際にさわって体感いただける、ウェルキャブ専門の常設展示場です。専任のスタッフがおお客様のご要望をお伺いし、豊富なバリエーションの中から最も適したクルマ選びのお手伝いをいたします。また当展示場では直接クルマの販売をしないため、購入意向のあるお客様には、ご希望される販売店を紹介させていただいております。

トヨタのウェルキャブには大きく分けて、介助を前提とするタイプとお身体の不自由な方がご自身で運転するベース車があります。病院や施設、介護タクシー等での送迎用や在宅福祉の拡大などからご家庭での利用も増えてきております。介助される人に快適であるだけでなく、介助する人が簡単に安全に確実に使える優しい装備や普段使いが考慮された機能など、女性や高齢者だけではなく「すべての人に使いやすい」車種・仕様をラインナップしています。

出張講座

福祉を「ふだんのくらしをしあわせにする」として、それを「みんなで一緒につくっていく」という札幌市社会福祉協議会の考えに共感し、トヨタハートフルプラザ札幌では福祉教育・ボランティア学習の開催に協力しています。ウェルキャブ総合展示場として何かお役に立てる事はないだろうか?参加していただいた子供たちに車いすや片麻痺疑似体験のプログラムにウェルキャブを加えて一緒に体感できれば、当事者体験に加え介助する側の体験もでき、幅広い視野をもって福祉についての理解が深まるのではないかと思います。提案させていただいたのが始まりです。

子供たちに片麻痺疑似体験の装具をつけたまま、助手席が回転する福祉車両に乗車する体験をしてみたり...

車両後部に備えているスロープを使い車いすに乗車したまま乗り込める体験や車いす固定など介助者側の体験をしてみたり...新たな経験や気づきを通して将来何かしらのお役に立てる様、記憶に残る出張講座を目指しています。介護や介助は病院・施設・社会福祉協議会のイメージが強いかもしれませんが、民間企業や団体と共同することで福祉が成り立っている事を、福祉教育を通じて若い世代へ伝えていくことも福祉の分野に携わっているひとりとして大切な役割の一つと思っています。



福祉車両を体験



出張講座の様子

お問合せ

トヨタハートフルプラザ札幌
北海道札幌市西区二十四軒1条7-2-19
営業時間/午前10:00~午後6:00
TEL:011-611-8739

HPIはこちら





ふくしを紡ぐ

「白い恋人パーク」が取り組む 地域貢献活動

石屋商事株式会社 パーク事業部
ゼネラルマネージャー

いけだ あきら
池田 明氏



「白い恋人パーク」について

「白い恋人パーク」(当初は「イシャチョコレートファクトリー」)は1995年に「白い恋人」の生産工場を見学できる施設として西区宮の沢でオープンしました。工場見学だけでなくチョコレートの歴史を学ぶことができる他、チョコレートカップなどのアンティーク品の展示やお菓子作り体験ができるコーナーも備えたテーマパークです。現在では北海道コンサドーレ札幌の練習場として使用されているサッカー場や子どもが自由に遊べるガリバータウンなども増え、年間約70万人を超える方にご利用いただいております。

地域と共に

観光で来られる北海道外の方、外国からの方が多い中でも地域の方にもご利用いただき、連携をとっていきたいという想いで地域に根差した活動も行っています。ハロウィンやクリスマス、イルミネーションなど歳時記を通じて地域の方が楽しんでもらえるイベントを行っております。8月には隣接する「宮の沢ふれあい公園」で町内会・商店会などと一緒に夏祭りを実施し、ステージイベントやキッチンカー、夜は打上花火などで多くの方に喜んでいただいております。



白い恋人パークのイルミネーション

SDGsの取組み

SDGsの活動としては2023年4月からISHIYAの敷地内で使用する電力非化石証書でのカーボンオフセットを行い、CO₂排出量について実質ゼロを達成しています。イルミネーションも環境に優しい実施となりました。

子どもたちの笑顔のために

子どもが笑顔でしあわせな気持ちになってもらえる施設でもありたいと考えており、「一日工場長」というイベントも開催しています。「夢のお菓子」を描いてもらって、実際に当社のパティシエに実現してもらうというイベントです。想いの詰まったお菓子を目の前にした子どもたちは目をキラキラさせて喜んでくれます。それを見てスタッフもやりがいを感じているようです。当社の企業理念は「しあわせをつくるお菓子」です。「お客さまのしあわせ」「地域のしあわせ」「社員のしあわせ」という3つのしあわせからなります。西区宮の沢の皆様にお菓子という笑顔になるコンテンツを通じてしあわせになっていただけの取り組みを今後も続けていきます。



一日工場長

お問合せ

白い恋人パーク総合案内
北海道札幌市西区宮の沢2-2-11-36
TEL:011-666-1481(10:00~17:00)

HPはこちら





まもりんだより

SAPPORO SHAKYO NEWS



社協をお気軽に
ご利用くださいまも♡

Okayori
1

9月は「福まちウィーク」

～福まち活動の魅力・ふくしの心を伝えます～

この記事へ
お問い合わせは、
地域福祉課へ

市内89地区で見守り・訪問活動を中心とする住民主体の支え合い活動を進めている「地区福祉のまち推進センター(地区福まち)」の活動を紹介し、活動に対する理解と市民参加を促進するため、「福まちウィーク」期間に「福まち活動パネル展」を開催します。

展示期間 9月6日(金)～13日(金)

会場 地下街オーロラスクエア(予定)

展示作品

1.小・中学生の描く福祉のまちづくりポスター

札幌の未来を担う子どもたちが、「地域に住む誰もが安心して暮らせるあたたかい社会」をテーマに描いたポスターの入賞作品を展示します。



令和5年度 札幌市長賞 入賞作品

2.福まち活動紹介パネル及び

福まちPR動画の紹介(予定)

各地区福まちの活動を紹介するパネルの展示及びPR動画を公開します。

「福まち発! 地域福祉市民活動フォーラム」の開催

日時 9月9日(月)

13時30分～16時00分

会場 カナモトホール(札幌市民ホール)

テーマ (未定)

内容 シンポジウム、
福まちPR動画の紹介(予定)



▲福まち活動についてはこちら

Okayori
2

福まち活動の手引き『地域と事業者でつくる見守りネットワーク編』を発行しました。

この記事へ
お問い合わせは、
地域福祉課へ

札幌市では、宅配などを行う民間事業者と見守りに関する協定を締結し、訪問時に異変を発見した場合は、警察・消防や区役所へ通報いただく「札幌市事業者等による見守り事業」を実施しています。

福まちなどの地域組織に加えて、企業や団体が見守りに参加・協力することで、より安心で安全なまちづくりが広がっています。

そのような「見守りネットワーク」の事例を掲載した手引きを発行しました。本冊子をご希望される方や福まち活動についてのご相談は、お住いの区社会福祉協議会までお問い合わせください。



▲詳しくはこちら



3

日常生活自立支援事業について

この記事へのお問い合わせは、ボランティア活動センターへ

この事業は認知症や知的・精神障がいなどにより、一人では日常生活に不安のある方が、地域で安心して生活することができるように支援することを目的としています。支援内容は、福祉サービスの利用にかかわる手続き、情報提供を基本とし、日常的な金銭管理や財産保全（貸金庫で重要書類等をお預かりする）サービスを通して、利用する方の権利擁護、自立支援を進めています。利用に関する詳細は、お住まいの区の社会福祉協議会、または札幌市社協自立支援課までお問い合わせください。

また、本事業の支援にご協力をいただく「生活支援員」の募集も行っております。今年度は下記の日程にて生活支援員の登録に向けた研修・説明会を行いますので、興味・関心のある方は是非ご参加ください。



研修の様子

- 日 時** ①令和6年8月30日(金) 10時00分～12時00分 ②令和6年11月26日(火) 13時30分～15時30分
会 場 ①②とも札幌市社会福祉総合センター(中央区大通西19丁目1-1)3階第3会議室
参加費 無料
定 員 30名
申 込 ①現在受付中 ②9月26日(木)より受付開始
お申込み 札幌市社会福祉協議会ボランティア活動センター TEL:011-623-4000

4

わたしの生き方セミナー いつまでも自分らしく ～終活2024～

この記事へのお問い合わせは、広報戦略室へ

人生で欠かすことのできない「衣(医)・食(職)・住(充)・財(才)」をテーマに、様々な分野の講師を迎え講座を行います。思い通りに「終活」してみませんか？



応募はこちらからどうぞ

第1回の講師
サッポロさとらんど
園芸相談員
奥山 誠 氏



- 日 時** 毎月第4水曜日 10時00分～11時30分
(質疑応答30分程度)
費 用 無料
会 場 大研修室
(札幌市社会福祉総合センター4階)
定 員 150名
先着順で順次受付(定員に達した場合はキャンセル待ちで受付)
お申込み 随時受付中(電話・FAX・窓口でどうぞ)

開催日	内 容	講 師
7月24日 (水) テーマ 「財」	自身と社会の未来を 考えるpart.1 ～人生100年時代に 備えるお金のお話～	株式会社 北洋銀行
8月28日 (水) テーマ 「充」	住み慣れた自宅で 暮らし続けるために ～住宅改修って どうするの～	株式会社 マルベリー

令和5年度 札幌市社会福祉協議会の実績

本会の理念「みんなが主役!お互いに支え合うやさしいまちづくりに向けて」、
基本目標「地域を基盤とするコミュニティソーシャルワーク機能の強化」を実現するため、
様々な活動に取り組みました。(事業報告書から一部抜粋)

重点事業項目

1. 地域福祉の推進
2. ボランティア活動の推進
3. 権利擁護事業の推進
4. 生活困窮者自立支援
5. 自主事業による在宅福祉サービス
6. 介護保険法等による在宅福祉サービス
7. 札幌市からの委託による各種保健福祉事業
8. 指定管理施設の管理運営
9. 障がい者支援の取組
10. 広報・啓発活動
11. 社協組織の運営



「札幌市社協DX2023」
～デジタル技術でやさしいまちの実現～

普段、福祉の分野に関わることがない方に対しても、本会の活動を知っていただく機会として、札幌駅前地下歩行空間北2条広場で、賛助会員企業・団体と協働して啓発活動を実施しました。



「札幌市社会福祉大会」
～市民のみなさんが福祉を知る機会として～

4年ぶりに人数制限のない「札幌市社会福祉大会」を開催しました。
2部の講演では、女優で社会福祉士及び介護福祉士の齊藤とも子様から「出会いに生かされて」と題して、人と人との支えあいの大切さについてご講演をいただきました。



「福まち発! 地域福祉市民活動フォーラム」

少子高齢化社会が進む中、地域での見守り・訪問活動等の市民相互の助け合いは、ますます重要になっています。
各地区の福まちや住民組織、企業・団体等の取組を共有する機会として開催しています。



「災害ボランティアセンター支援に関する協定の締結」
～災害時は、企業も地域の一員として～

いざという時に、災害ボランティア活動が迅速かつ円滑に行えるように、日頃から企業・団体等とのネットワークづくりをしています。



「保養センター駒岡の管理運営」
～こまお秋まつり～

高齢者や障がいのある方、ご家族、お子様連れなど、どなたでも安心してご利用いただけるバリアフリーの施設です。地元の小学校・大学、企業、ボランティアの皆さんのご支援で「こまお秋まつり」を実施しました。



「訪問介護及び総合事業訪問介護相当型サービス」
～安心・安全なサービス提供に努めます～

訪問介護事業では、安心・安全なサービス提供のために、定期的にチーム会議を実施しています。会議では研修会開催や、時には職員の「寸劇」「グループワーク」も行いながら、資質向上にも努めています。

令和5年度決算報告

【収入総額】7,137,185,233円－【支出総額】6,149,973,167円＝【令和6年度への繰越金】987,212,066円

支出内訳

総額 7,109,043,451円－(内部取引消去額) 959,070,284円＝6,149,973,167円

○社会福祉事業区分	3,956,738,593円	○公益事業区分	3,019,607,584円
法人本部拠点区分	1,262,063,246円	ほっと・研修拠点区分	57,345,947円
社会福祉総合センター拠点区分	580,743,648円	地域包括支援センター拠点区分	1,159,170,924円
ボランティアセンター拠点区分	79,428,532円	介護保険関連センター拠点区分	1,353,963,853円
訪問介護センター拠点区分	1,018,761,584円	指定管理施設(公益)拠点区分	252,641,308円
指定管理施設(社福)拠点区分	719,929,740円	社会福祉総合センター(公益)拠点区分	196,485,552円
地域活動センター拠点区分	21,586,542円		
区社協拠点区分	274,225,301円		
		○収益事業区分	132,697,274円
		指定管理施設(収益)拠点区分	132,697,274円

財産目録

資産の部		負債の部	
○流動資産	1,337,439,840円	○流動負債	514,607,896円
現金預金	643,721,563円	未払金	295,415,513円
未収金	681,789,468円	賞与引当金	164,380,122円
その他流動資産	11,928,809円	その他流動資産	54,812,261円
○固定資産	3,808,386,478円	○固定負債	2,708,882,224円
基本財産	3,000,000円	長期借入金	1,885,866,981円
その他の固定資産	3,805,386,478円	退職給付引当金	823,015,243円
		純資産の部計	1,922,336,198円
資産の部計	5,145,826,318円	負債・純資産の部計	5,145,826,318円

社協 INFORMATION

ほっ・とプラザ協力会員の募集

日常生活に支障がある、高齢の方や障がいのある方、病弱な方、産前産後各8週以内の方への家事の手助けや、外出時の付き添いを行う「有償ボランティア事業」を行っています。会員登録制で、右記の日程で実施する登録説明会(前半は登録説明、後半は活動前研修)を受講することで、経験のない方でも有償ボランティア活動に参加することができます。

お申し込み・お問い合わせ先
ほっ・とプラザ TEL:011-623-4010

詳しくは
こちら



日 時	① 令和6年7月16日(火) ② 令和6年8月7日(水) ③ 令和6年9月13日(金) いずれも9時30分～13時00分
場 所	札幌市社会福祉総合センター 3階 第2会議室
対 象	有償ボランティアに関心のある方
費 用	入会金 1,200円
お申し込み開始日	① 受付中 ②③ 令和6年7月11日(木)

福祉除雪地域協力員の募集

自力で除雪が困難な高齢の方や障がいのある方を対象に、道路に面した出入り口部分と玄関先までの通路部分(敷地内)の除雪活動をしてくださる個人・団体・企業を募集しています。

協力員には、12月1日～3月20日の活動期間終了後に1世帯につき、21,000円を活動費としてお支払いします。

みなさんの優しさをスcoopに込めて、活動を通じてご自身の健康づくりにも役立つ福祉除雪へのご協力をお願いします。

お申し込み・お問い合わせ先
地域福祉係・各区社会福祉協議会

詳しくは
こちら



親子のための絵本のよみきかせ会



日 時	8月30日(金) 10:30～11:30
会 場	札幌市社会福祉総合センター 4階 視聴覚兼会議室
参 加 費	無料
定 員	親子10組(先着順)
予定内容	NPO法人子育て応援かざぐるまさんが、 絵本の読み聞かせと、絵本選びの参考になるお話を してくれます。
申込開始	7月30日(火) 8時45分から

お申し込み・お問い合わせ先
情報センター資料室 TEL:011-614-2001 FAX:011-615-2666

情報センター資料室発!
福祉関係者に
おすすめの一冊

『わたしのコミュニティスペースのつくりかた』

土肥 潤也・若林 拓哉 共著/ユウブックス 定価/2,420円(税込価格)

「コミュニティづくり」を専門とする若き実践者2名が、「民営図書館」や「地域の文化複合拠点」など、それぞれの取り組みを解説し、全国の実践事例も紹介。「プロジェクトを始める前」「オープンさせるまで」「運営」等、各段階での疑問に回答し、次代を担うチャレンジャーを応援します。

情報センター資料室で貸出している本やDVDの蔵書検索は、こちらからご覧になれます。
本の貸出を希望される方は情報センター資料室にお越しください。
URL <http://www.lib-finder.net/sapporo-shakyo/servlet/Index>



今月の 社協のひと

人の役に立つ自分に なれる仕事



syakyo staff

ふくもと だいち
福本 大智

北区社会福祉協議会

入職日 令和5年4月

休日の過ごし方
ツーリングで北海道各地を
巡っています。

座右の銘
尊敬できる自分になろう！

部活動で学んだこと

私は小さいころから外で遊ぶことが大好きなアクティブな子どもでした。中学・高校は野球部で、体を動かすことだけでなく礼儀を学ぶことができました。これは今も職場や地域の場で生かされており、多くの人と関わる上での自分の強みになっていると思います。

ゼロから学ぶ福祉の仕事

大学ではもともと好きだった歴史を専攻していましたが、大学4年生になり、就職活動をするなかで、人と関わり、役に立っていると実感できる仕事に就きたいと考えようになりました。調べていくなかで出会ったのが地域で様々な福祉活動を行っている「社会福祉協議会」でした。

福祉というこれまで学んだこととは畑違いの場所で働くことに不安もありましたが、ゼロから学び、頑張りたいという気持ちで、採用試験にチャレンジしました。

令和5年4月に入職。現在は北区社会福祉協議会で働いています。

やりがいを感じる瞬間

現在担当している業務は、ボランティアを必要としている人とボランティアをしてくれる人を繋ぐ調整業務。地域福祉の推進を図る共同募金。地域の困り事を地域の資源と繋いだり、新しい資源を開発したりする生活支援員。

どの仕事もそれぞれ大変さはありますが、日々とてもやりがいを感じています。特に関係性を築くことで、地域の方に顔や名前を覚えてもらえた時や自分を



大学生にボランティア活動について説明

頼って相談していただけた時はこれまでのやり取りが身を結んだことを実感できるととても嬉しい瞬間です。

初めて調整したボランティアは、高齢で庭の手入れができなくなってしまった方とこれまで建築業に従事しており、体を動かすことなら任せて！というきさくな男性でした。人と人を繋ぐためには必要とされる支援を提供することはもちろん、相談者が求めていることやボランティアさんが得意なことをしっかりと把握し、互いの相性を見極めることも大切な業務の一つなのだと日々感じながらまだまだ勉強中です。

災害地域への派遣

私は令和6年1月1日に発生した令和6年能登半島地震の派遣職員として同年の3月28日から4月3日の1週間、被災地の災害ボランティアセンターの運営支援活動を行ってきました。



被災地の支援に入った社協職員

私は資材班として、活動に向かうボランティアの資材の準備と整理を行い、実際に現地に行く方のサポートをする役割でした。派遣当時は1日で100人～150人が活動しており、多くの方が支援者として活動をしていました。被災地の困り事としては家の中で使えなくなった物やフェンスなどを壊して災害ゴミとして回収してほしいというものが多くありました。しかし、困り事があっても、倒壊の恐れがあるためボランティアでは対応できない場所が多くあることが印象的で、まだまだ元の生活に戻るためには多くの課題もあると感じました。

必要とする人に適切な支援が届くよう調整することの大切さを改めて実感させられたとても貴重な経験でした。この経験を今後の地域づくりに活かしていきたいです。

これから就職を考えている方(学生の方)へのメッセージ

何かを繋いだり、仕組みを作ったりしたその後にそれを見続けることができる仕事はなかなかないのではないかと思います。社協では人と関わり続けることでやってよかったと感じる場面が多く、やりがいにもつながる素敵な仕事です。ぜひ、一緒に働きましょう！



職員
募集中!

多様なキャリアプラン

充実した研修体制

女性の活躍を応援!

札幌市社会福祉協議会では、一緒に働く仲間を募集しています。ホームヘルパー・ケアマネジャー・社会福祉士・保健師など、専門資格を活かした多様な活躍の場があります。私たちと一緒に、札幌の福祉のまちづくりをすすめませんか？詳しくはホームページをご覧ください。



社協HPは
コチラ



Instagram
も更新中!

札幌市社協応援企業のみなさん

賛助会員企業として札幌市社協の活動を応援しています



お客さま、地域社会のDXをワンストップでサポート

革新的な技術や、モバイル、クラウド、セキュリティ、IoT、AIなど
先進ソリューションを組み合わせ、
お客さまや地域社会のDXを支援し、課題解決を実現していきます。



d docomo business | ドコモビジネスソリューションズ



あれ？困ったな... これはどこに
頼ればいいの...?

様々なお困り事
一度で解決!

あなたの身近な便利屋さん

お助け隊

090-2696-0042

古物商許可番号 第101310000642号
産業廃棄物収集運搬許可番号 第00100238101号
建設業許可(般-5) 建、大、屋、タ、内装
不動産業 免許番号 知事 石(1)第9216号

運営会社名: RDS株式会社

家族葬ディアネス

会員登録で葬儀費用が割引

葬儀プラン 最大15万円割引
式場使用料 10万円割引

入会金・積立金0円

●かんたん会員登録、資料請求、ご葬儀の依頼はこちら

365日24時間
年中無休受付

0120-376-756

住宅型有料老人ホーム きゃんばす栄町

その人らしい暮らしにこだわる
小さなナースィングホーム

看護師がそっと見守りながら、
必要なことはとことんサポートしながら、
その人らしく暮らしてもらえる。
そんな場所でありたいと願っています。

医療特化型ホームの特徴

- 医療連携の充実 (連携病院・連携クリニック多数)
- 24時間365日看護師を配置 (訪問看護ST併設)
- ターミナルケア実施 (末期癌・神経難病等)
- 看護師によるリハビリ(神経難病等)

看護師の
ホスピタリティを
充実させた施設
(全17室)

7.5畳の1R(クローゼット・トイレ付)
月額
利用料 **105,600円~**
※生活保護の方は別途料金となります。

※入居対象: 末期の悪性腫瘍、パーキンソン病、進行性核上性麻痺・多発性硬化症などの神経難病
※介護保険料・健康保険料は別途必要、対象者の負担割合によって金額が変わります。
※生活保護の方・身寄りのない方もお受けいたします。ご相談ください。

運営会社: 株式会社ばすてる
TEL.011-792-0664 担当: 中谷

札幌市東区北44条東13丁目2-6



MEDIA PLANET

株式会社 メディアプラネット

- 広告代理業務
- デザイン制作・印刷業務
- ホームページ・システム制作業務
- 販売促進ツール・ノベルティの企画制作
- イベント・催事の企画プロデュース

〒003-0026 北海道札幌市白石区本通9丁目南7番19号 2F
TEL.011-865-1297 / FAX.011-865-1299



ご寄付ありがとうございました



詳しくは
こちら

札幌市社協は、『税額控除対象社会福祉法人』です。

2024年 3月 4日	山本 聡 様	3月26日	セブン-イレブン・ジャパン札幌地区事務所 様
3月 5日	皮革工芸サークル“あじさい” 様		札幌PM株式会社 様
3月 7日	ネスレ日本株式会社 様	3月29日	匿名希望の方
3月 8日	匿名希望の方	4月 4日	匿名希望の方
3月14日	特定非営利活動法人 さっされん 様	4月16日	フラワーショップ花れん 様
	匿名希望の方	4月17日	山本 聡 様
3月21日	ネスレ日本株式会社 様	4月24日	札幌PM株式会社 様
3月25日	札幌オーナーズ株式会社 様	4月26日	札幌オーナーズ株式会社 様
	株式会社インブルーミー 様		



セブン-イレブン・ジャパン札幌地区事務所 様



特定非営利活動法人 さっされん 様

※写真撮影時のみマスクを外しています

内部広報「今日のイネ!」より

「今日のイネ!」とは 職員が「これは良い!」と感じた、6つのアクションを実施する活動や行動を取り上げて紹介・共有するしくみです。



〈投稿者〉
南区社会福祉協議会

新陽高校の学生方より「ボランティアについて教えてほしい!」というご依頼があり、地域で活動を積極的に行ってくださっている有志の団体である石山大学との交流会を実施しました。

株式会社ダイナムと札幌市社協で「災害ボランティアに伴う駐車場の使用に関する協定」を締結しました。この協定により、災害が発災した際には、ダイナム清田店・手稲店・東雁来店の駐車場の一部を災害ボランティアセンターの設置・運営やボランティアの駐車場用として提供していただけることとなります。



〈投稿者〉
ボランティア振興課



〈投稿者〉
介護予防センターまこまない

札幌市立大学の看護学部とデザイン学部の学生と共同で作成した「フレイルすごろく」を3月にユニバーサルカフェ「minna」で実施し、介護予防だけでなく多世代交流を深めることができました。今回の取組が大学内の学生発表で1位を獲得し、大学案内にも掲載されました。

パズルde脳トレ!

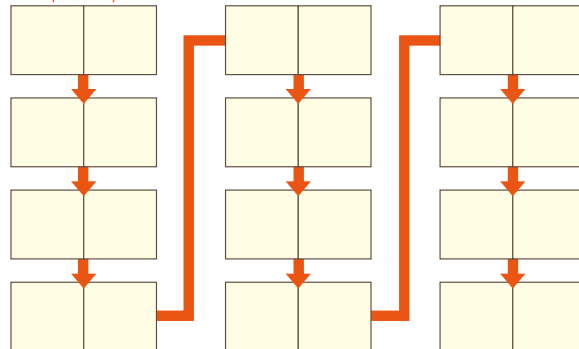
～北海道市町村名しりとり～

難易度 ★★★★★

例のように現在の北海道の市町村名の読みで、しりとりが最後まで続くように、リストの漢字を組み合わせ空欄に入れてください。スタートはキノコで有名な上川総合振興局の市町村名になります。リストの漢字は1度しか使えません。使わずに残った漢字でできる動物の名前は何かでしょうか?

(例)北見(きたみ)→三笠(みかさ)→札幌(さっぽろ)

/ START /



/ GOAL /

リスト	田	居	尻	伊	形	乙	糸	栖	別
	塩	雀	部	海	愛	利	達	石	月
	別	狩	鷹	陸	金	池	別	鶴	天

答え

答えは
次号に掲載!

制作協力
社会福祉法人深仁会法人本部
地域支援事業推進課
NPO法人シーズネット「脳活動」
塾長 柿沼英樹

問い合わせ先一覧

●総務部

総務課・広報戦略室・展示ホール… 614-3345
職員課… 623-0010
経営財務課… 614-3343
情報センター資料室… 614-2001
社会福祉総合センター… 614-2948
●地域福祉部
地域福祉係… 614-3344
生活福祉係… 614-0169
札幌市共同募金委員会… 614-3532
ボランティア活動センター… 623-4000
ほっ・とプラザ… 623-4010
さっぽろ子育てサポートセンター… 623-2415
成年後見推進センター(成年後見推進係)… 624-6901
自立支援係… 633-2941

●施設福祉部

施設福祉係… 614-1002
養護老人ホーム長生園… 614-1171
札幌市保養センター駒岡… 583-8553
●在宅支援推進部
介護事業課… 623-0001
地域包括課… 623-4021
調査課… 623-4022

中央区社会福祉協議会… 281-6113
北区社会福祉協議会… 757-2482
東区社会福祉協議会… 741-6440
白石区社会福祉協議会… 861-3700
厚別区社会福祉協議会… 895-2483
豊平区社会福祉協議会… 815-2940
清田区社会福祉協議会… 889-2491
南区社会福祉協議会… 582-2415
西区社会福祉協議会… 641-6996
手稲区社会福祉協議会… 681-2644

電子書籍ポータルサイト[hokkaido ebooks]でもご覧になれます。

<https://www.hokkaido-ebooks.jp/>

ホームページでもご覧になれます。<http://www.sapporo-shakyo.or.jp/>



フォロー
してまも!

@mamorin93